

西岡  
西岡音頭



西岡音頭普及会のメンバー。左から細野さん、藤沢さん、小川さん

今年創立三十周年を迎えた、西岡地区町内会連合会。これを記念して同連合会では、さまざまな行事を計画しています。その一環として、昭和五十二年に誕生したものの、これまでほとんどその存在を知られていなかった「西岡音頭」を今風にアレンジして地域に広めようと、昨年十一月、「西岡音頭普及会」が結成されました。

「西岡の春夏秋冬の情景を描いた四部構成から成る西岡音頭に、尺八、琴、おはやしを取り入れ、明るく、リズムカルにアレンジし

生まれ変わったメロディー

また。さらに西岡在住の舞踊家藤沢弘子さんに振り付けを依頼し、歌と踊りの両方で盛り上げていこうということになりました」と笑顔を見せたのは、普及会のメンバーの細野檀さんです。

♪ さあさ春だよ 白雪とけて ハア チョイトネ 土の中から ふきのとう 花見桜は 七分咲き ここは西岡豊平区 ハア サテサテ 老いも若きも 一つになって みんな踊ろーよ ハア チョイトネ 西岡音頭

これは西岡音頭の歌詞の春の部分です。リズムカルに生まれ変わったメロディーに合わせ、普及会のメンバーは、月一回、西岡会館で踊りの練習をしています。

練習の成果は、町内会の祭りや盆踊りのほか、西岡八幡宮例大祭や西岡福住地区センター文化祭など、さまざまな場面で披露。皆、思い思いのあでやかな着物で踊りを楽しんでます。

細野さんは、「最近では病院やデイサービスセンターからも踊りを披露してほしいという声が増えるようになりました。とてもうれしいことです。また、子どもたちにも西岡音

頭を広めようと、地域の小・中学校に積極的に働きかけた。地域の人に振り付けを覚えてもらうため、ビデオの貸し出しなども検討しています。西岡に住んでいる人たちが皆に愛されるよう、これからも活動を続けていきます」と意気込みを語ってくれました。

長い間眠っていた歌が、今年になり、地域住民の手によって生まれ変わりました。

「未来輝く西岡は 自然いっぱい 夢いっぱい」という西岡の市民活動シンボルテーマは、これからはますます輝きを放っていきます。



練習に励むメンバー

豊平区民の歌 ～とよひらの空に～

平成11年に誕生した、豊平区民の歌「とよひらの空に」。区内在住の高野栄美子さんが作詞、その詞にシンガーソングライターの、いなむら一志氏が曲を付けて完成しました。明るく、希望に満ちた歌詞とゆったりとしたメロディーが特徴で、誰もが親しめる歌となっています。

現在、区役所で昼休みの終わりに庁内放送で流しているほか、下記窓口でカセットテープやCDの貸し出しを行っています。また、区のホームページでも聴くことができます。

(詳細) 区役所総務企画課広聴係  
内線214

↓ホームページアドレスはこちら  
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/gaiyou/04symbol.html>

ちい さな ゆうきが ほん わか ひとつ  
ぼくの ところに きみの ところに  
みんなの ところに めばえたら と  
よひらの そらに にじの アーチが ひろがる や  
さしい まちだね と よひら ところ  
が ふれ あう と よひら



今回ご紹介した歌を聴いてみたい方は、それぞれの地区のまちづくりセンターまでお問い合わせください。

- 「月寒の少年」：月寒まちづくりセンター(☎852-9288)
- 「ミッドアイランド」：中の島まちづくりセンター(☎821-5841)
- 「西岡音頭」：西岡まちづくりセンター(☎854-0357)